

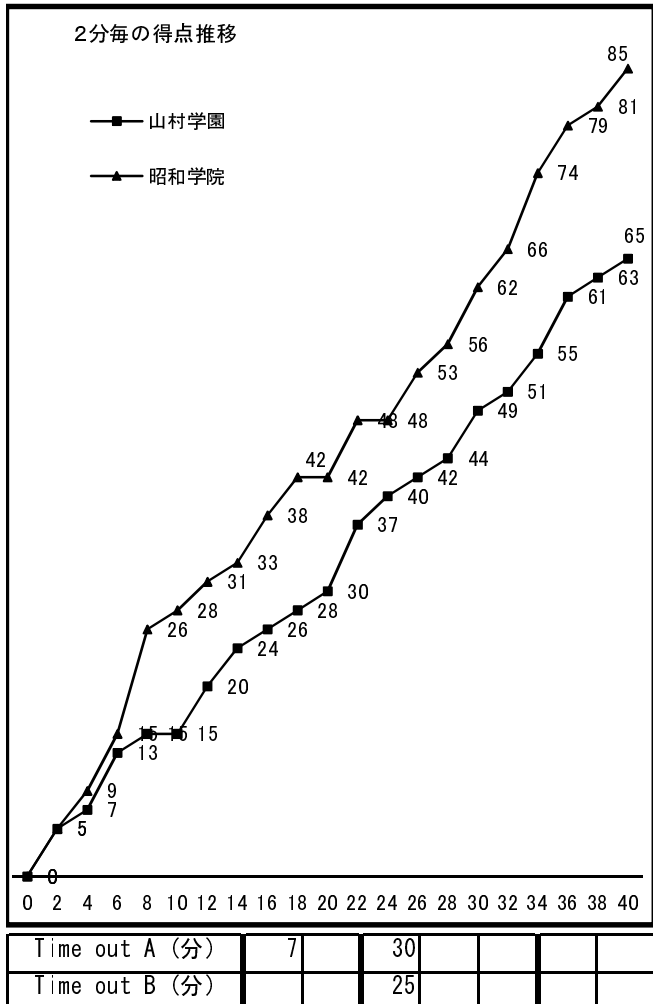
平成26年度 第25回 関東高等学校バスケットボール新人大会

女子決勝		平成27年2月8日(日)		ALSOKぐんまアリーナ		大会2日目		Fコート		第2試合13:00~																
〈Aチーム〉			<table style="border: none;"> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">65</td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">85</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">28</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">14</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">19</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">20</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">23</td> </tr> </table>						65	}	85	15	-	28	15	-	14	19	-	20	16	-	23	〈Bチーム〉		
65	}	85																								
15	-	28																								
15	-	14																								
19	-	20																								
16	-	23																								
山村学園 (埼玉)									昭和学院 (千葉)																	
主審		安富 朗		第1副審		星野 由貴		第2副審		川満 有紀																

S	NO	氏名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	山崎 滯菜	2		1		4
◎	5	丸山 桃果	12	2	3		5
◎	6	渡邊 まりい	7		3	1	2
◎	7	坂本 真祐	5	1	1		1
○	8	松本 亜月					
◎	9	佐坂 樹	26		10	6	4
○	10	永野 陽那	2		1		2
○	11	國府田 有加					1
○	12	矢倉 優					
○	13	古川 夏恋	11		5	1	
	14	田嶋 由唯					
	15	萬 起沙子					
	16	青木 紅葉					
	17	嶋田 舞					
	18	山上 杏珠					
コーチ			下田 宏吉				
			65	3	24	8	19

S	NO	氏名	得点	3P	2P	FT	Foul
	4	荻野 あかり					
◎	5	中村 美羽	11		4	3	4
○	6	小野尾 梨紗	14		6	2	1
◎	7	山本 由真	2		1		3
◎	8	赤穂 ひまわり	17	2	3	5	1
◎	9	山本 加奈子	32	8	3	2	2
○	10	安藤 礼乃	3		1	1	1
	11	田中 咲弥					
	12	石川 菊理					
	13	清水 南洋					
◎	14	笠置 晴菜	6	2			
	15	小島 彩					
	16	齋藤 絢					
	17	篠原 由梨香					
	18	鎌田 理彩子					
コーチ			鈴木 親光				
			85	12	18	13	12

◎:スターター ○出場 3P:3点シュート(本数) 2P:2点シュート(本数) FT:フリースロー(本数) Foul:パーソナルファウル



戦評 | 記入者: 亀井 紫布里

両チームともにマンツーマンディフェンスでスタート。第1P、昭和学院#8赤穂がリバウンドシュートを決めれば、山村学園#9佐坂が勝負を仕掛けて得点し、インサイドでの攻防が続く。その中、山村学園#5丸山の3Pシュートが決まり山村学園が3点リードした所で、昭和学院は#9山本が負けじと3Pシュートを入れ返す。その後も昭和学院#9、#14笠置の3Pシュートが次々と決まり一気に逆転、13点のリードをつける。第2Pは互いにシュートを入れ合う攻防が続き、昭和学院が12点リードで前半を折り返す。

第3P、山村学園はディフェンスのプレッシャーを強めて相手のミスを誘う。しかし肝心のシュートを決めきることができずに点差は変わらない。

第4Pは昭和学院のガード・フォワードが落ち着いてゲームをコントロールし、85-65で昭和学院が勝利、3年連続優勝を飾った。この試合、昭和学院#9山本は3P8本を決め、32得点の活躍を見せた。